

## お客様各位

日本車輛製造株式会社  
機電本部 サービス部

## トップ・シーブ・ベアリングの交換周期について

謹 啓

貴社、益々御清栄の段、お慶び申し上げます。又、毎々格別なお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件に関し以下の通り報告させていただきますので、何卒ご査収の程お願い申し上げます。

敬 具

- 記 -

## 1. トップ・シーブ部ベアリングの交換周期

対象機 (アースドリル機) : ED5500、ED6200H、ED8200H

## 2. 見解

トップ・シーブ部のシーブ (ポイント・シーブ、ガイド・シーブ) 用ベアリングの交換周期は4年毎、または稼働時間4,000時間毎のいずれか早い周期での交換を推奨します。

ただし、毎月1回の月例検査時、年1回の特定自主検査時、現場での組立時の点検にて、異常が認められた場合は、直ちに交換を行ってください。

各機種の負荷条件は、以下のケリーバ質量+拡底バケット質量+取込土砂質量を想定しています。

機種	ケリーバ質量 (ケリーバ仕様)	拡底バケット質量 (装着拡底 BK)	取込土砂質量 (土砂量取込)	想定負荷質量
ED5500	3.7 [ton] (4段: 16.6m)	5.1 [ton] (BK15-II)	0.9[ton] (0.45[m <sup>3</sup> ])	9.7 [ton]
ED6200H	5.5 [ton] (4段: 17.7m)	10.3 [ton] (BK20)	1.8[ton] (0.90[m <sup>3</sup> ])	17.6 [ton]
ED6200H-2(L)	6.3 [ton] (5段: 15.3m)	10.5 [ton] (BK20-III)	1.8[ton] (0.90[m <sup>3</sup> ])	18.6 [ton]
ED8200H	7.8 [ton] (5段: 19m)	12.7 [ton] (BK23-III)	2.4[ton] (1.20[m <sup>3</sup> ])	22.9 [ton]

一般にベアリング寿命は、

負荷質量が1.1倍となると寿命時間は約75% (4,000時間なら→3,005時間相当) となり、

負荷質量が1.2倍になると寿命時間は約56% (4,000時間なら→2,315時間相当) となります。

軸掘用バケットと取込土砂の合算質量が弊社の想定質量より重い場合や、地中障害物等との干渉により思わぬ負荷質量がかかることが考えられます。

それらの場合はベアリングの寿命は著しく低下しますので推奨期間より短い周期でベアリングの交換を行ってください。

以上